



# 第2回全国特別支援学校 フットサル大会



開会式：令和5年11月3日(福岡県二日市:大観荘)  
大会：令和5年11月4日(福岡市アクション福岡)  
主催：一般財団法人日本ライオンズ  
後援：スポーツ庁、福岡県、福岡市、全国特別支援学校長会

# 目 次

選手宣誓	2
あいさつ・祝辞	3
本大会に参加する教師、生徒、関係者の基本的な約束	8
開催要項	9
大会日程	10
競技規則	11
運営組織	12
競技スケジュール	13
出場校紹介	14
大会会場図	38
第3回全国特別支援学校フットサル大会の開催の告知	39
第2回全国特別支援学校フットサル大会 各地区大会参加校一覧	40

## — 選手宣誓 —

第2回となった この全国特別支援学校フットサル大会に向けて  
わたしたち 全国12校の仲間は 限られた時間の中で  
力いっぱい練習に励んできました。  
この大会を開催していただいた 多くの人々に感謝しながら  
チームメイトとの信頼と絆をもとに  
自ら考えて判断し 対戦チームへの敬意を持って  
最後まで全力でプレーすることを誓います。

大分県立さくらの杜高等支援学校  
キャプテン 眞田 獅苑

## 本大会に参加する教師、生徒、関係者の基本的な約束

### ○生徒の「主体的」・「対話的」・「深い学び」の場とします。

特別支援学校では、多くの生徒が、卒業後、実社会に出て就労することと、かつ各学校で教育指導の原則としている「主体的、対話的で深い学び」を踏まえて、本大会での監督・コーチの「指示・命令の言葉（～～せよ。～～するな。等）」や「威圧的な行動」（ベンチで立って、指差し等を行う。）は、生徒の主体的判断を尊重していない行動として慎んでください。

監督・コーチは、基本として、選手交代時以外はベンチに座り、状況を見守り、正確に把握して、穏やかな態度で、本来のコーチング（生徒の自主的・主体的な判断力・決定力・実行力を高めるよう工夫した言葉かけや取り組み）に基づく、生徒への温かな思いやりのある言葉遣いや行動を常に意識して行動するよう期待しています。

### ○仲間、先生、相手、審判等にもリスペクトrespectを示す場とします。

リスペクトとは、「尊敬すること。」「敬意を表すこと。」「価値を認めて心服すること。」です。  
社会に出た場合、自分の周りの方々へのこのリスペクトの心根があれば、大抵のことは円滑に進めることができます。

したがって、本大会は、フットサルを通して、仲間、ご指導の先生、対戦相手、審判、大会関係者などに感謝してプレーをします。加えて、一人一人の生徒が自分自身の持っている力を全力を尽くすとともに、仲間と協力してゴールを目指し、ゴールを守る場とします。

特に、監督・コーチは、生徒の鏡として模範となるよう行動することを期待しています。

## ごあいさつ



一般財団法人日本ライオンズ  
理事長 不老 安正

私たち一般財団法人日本ライオンズは昨年に引き続き第2回全国特別支援学校フットサル大会をアクション福岡で開催する運びとなりました。

昨年度より多い全国111校の予選リーグが開催され、生徒たちの夢と希望に満ちた予選を勝ち抜かれてこられました。今回10ブロックの代表校が決まり、さらに台風の為予選リーグに参加出来なかった沖縄、そして地元開催、福岡県から特別枠として1校が加わり、合計12校による熱戦が繰り広げられます。

この大会では、生徒一人一人が情熱をもって頑張り、選手と観戦者が一体となって感動を共有するドラマが繰り広げられることでしょう。フットサルを通じて学んだ力は、卒業後も社会に適應できる貴重な人間関係の礎となります。身体を鍛え、頑張る力を培い、仲間とのコミュニケーションを大切に、学校生活を送っていただきたいと思います。

この大会が、生徒たちにとって未来への素晴らしいステップとなり、多くの感動と成長がもたらされることを心より願っております。また、大会の成功に向けて、多大なるご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、関係者の皆様に深い感謝の意を表し、大会の成功と全ての参加者の健闘を心より祈念申し上げます。どうぞよろしく願い申し上げます。

## 祝 辞



スポーツ庁長官  
室伏 広治

第2回全国特別支援学校フットサル大会が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

一昨年に開催された東京2020パラリンピック競技大会は、障害者スポーツが国民の関心を集めるとともに、スポーツを通じた共生社会の実現に向けた取組を進める契機となりました。

スポーツ庁では、来年のパリ2024パラリンピック競技大会や、国内で開催される2024年神戸パラ陸上大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、2026年アジアパラ大会等を控えて、東京オリパラレガシーを更に継承・発展させる観点から、取組を加速させていきたいと考えております。具体的には、ライフパフォーマンスの向上を目指した障害者スポーツの推進を通じて、個々の生活の充実や新たな魅力のある社会の実現に取り組んでいきたいと考えています。

このような中、昨年より開催され、本年度は2回目となる本大会は、運動・スポーツ機会の充実が課題となっている特別支援学校生徒のスポーツへの参画を促進することが期待されるほか、スポーツを通じた共生社会の実現を図る上で大変意義深い大会と考えております。

選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、フットサルを通じ、競い合い、お互いを高める中で、ともに同じスポーツをする全国の仲間との交流を深めていただければと思います。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力いただいた一般財団法人日本ライオンズをはじめ、関係者の皆様に心から感謝の意を表しますとともに、本大会の御成功と選手の皆さまの御健闘を祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

## 祝 辞



福岡県知事  
服部 誠太郎

第2回全国特別支援学校フットサル大会が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げますとともに、福岡県にお越しくださいました選手並びに関係者の皆さまを歓迎いたします。

フットサルは、得点を競い合うだけでなく、チームワークを深め、相手に敬意や感謝をもって接するなどの社会性を養うことができ、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが楽しめるスポーツです。

共生社会の実現を担う若者の成長に寄与することを目的とした本大会が、多くの参加を得て開催されますことは、大変意義深いことです。大会開催に向けてご尽力いただきました関係者の皆さまの熱意とご努力に深く敬意を表します。

福岡県では、スポーツの力で県民生活をより豊かに、より元気にする「スポーツ立県福岡」を推進しており、県民の誰もが、それぞれの体力や技術、興味・目的に応じてスポーツを楽しむことができる環境づくりを進めています。

また、誰もがたくさんの笑顔で暮らしていける福岡県を目指して、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し多様性を認め合う共生社会の実現に向けた取組を進めています。引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

日本一をかけて戦う選手の皆さまが、日頃の練習の成果を十分に発揮されるとともに、全国から集まった仲間と交流を深め、本大会が思い出深いものとなるよう願っています。

結びに、本大会のご成功と、選手および関係者の皆さまのご健勝と今後ますますのご活躍を祈念し、お祝いの言葉といたします。

## 祝 辞



福岡市長  
**高島 宗一郎**

第2回全国特別支援学校フットサル大会が、福岡市で盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げますとともに、本大会にご参加のため、全国からお越しいただいた皆さまを心から歓迎いたします。

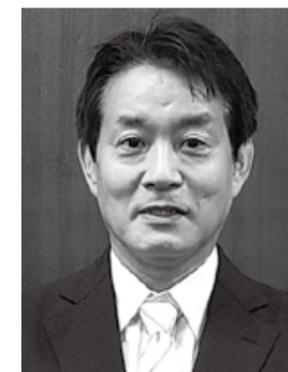
福岡市では、「福岡市立障がい者スポーツセンター」を中心に、障がいのある方のスポーツ参加を促進するとともに、「福岡市障がい者スポーツ大会」や「福岡都市圏障がい者ボウリング大会」の開催など、障がいのある方がスポーツに親しんでいただくための様々な取組みを行い、障がい者スポーツの振興に努めているところです。本大会が福岡市で開催されることは、障がい者スポーツの発展や、市民への理解を深める上でも大変良い機会であると考えております。

また、今年は、「世界水泳選手権大会・世界マスターズ水泳選手権大会」が、福岡市で開催され、国内外から多くのスイマーが集まり、競い合い、称えあう場となりました。

本大会でも、選手の皆さまの真剣な姿や活躍を通して、多くの方々に障がい者スポーツのすばらしさや感動が伝わり、参加される皆さまにおかれましても、日頃の成果を十分に発揮していただき、同じスポーツを楽しむ良き仲間・良きライバルと交流を深められ、思い出深い大会となることを願っております。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり、ご尽力いただきました関係者の皆さまに深く敬意を表しますとともに、本大会のご成功を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

## 祝 辞



全国特別支援学校長会  
会長 **三浦 昭広**

第2回全国特別支援学校フットサル大会が、福岡県福岡市において開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

昨年の記念すべき第1回大会は、北海道札幌市で開催され、大成功のうちに閉会したとっております。本第2回大会も盛大に開催されますこと、一般財団法人日本ライオンズの皆さまに敬意を表しますとともに感謝を申し上げます。

さて、全国特別支援学校長会は、共生社会の実現や障害のある子供たちの将来が希望にあふれるような社会になることを目指しています。その取り組みの大きなテーマのひとつに、特別支援学校に在籍する児童生徒のスポーツ活動の充実があります。

本日、ここ福岡の地において、全国特別支援学校フットサル大会が開催されますことは、全国の特別支援学校に在籍する児童生徒の励みや大きな目標になるとともに、これまでの練習の成果を発表する貴重な場になることと確信しております。

本大会に出場する選手の皆さんには、全国から出場する選手との交流を深めてほしいと思っています。そして、ルールやマナーを守り、これまでの練習の成果を十分に発揮することを期待しています。

結びに、貴財団と本大会のますますのご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

## 開催要項

- 1 主催 一般財団法人日本ライオンズ 理事長 不老 安正  
 2 後援 スポーツ庁 福岡県 福岡市 全国特別支援学校長会  
 3 運営協力 公益社団法人福岡県サッカー協会  
 4 全国大会  
 (1)開催期日 令和5年11月4日(土)  
 (2)会場 競技会場:アクション福岡  
 宿泊式典:二日市温泉「大観荘」  
 (3)日程 令和5年11月3日(金) 午後3時00分 抽選会・開会式  
 令和5年11月4日(土) 午前9時00分 全国大会  
 午後5時00分 表彰式・閉会式  
 (4)宿泊 二日市温泉「大観荘」  
 住所:福岡県筑紫野市湯町1-12-1 TEL:092-922-3236  
 大会参加者及び大会関係者
- 5 地区大会  
 (1)日程 令和5年7月～9月までの間で、全国10地区において地区大会を開催すること。  
 (2)開催組織 各地区大会は、次の組織等が担当すること。

地区大会	ライオンズクラブ担当	地区大会の担当組織	主管担当
北海道地区	331 小野寺 眞悟	公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会	鈴木 重男
東北地区	331 小野寺 眞悟	一般社団法人東北サッカー協会	天本 清隆
東関東地区	330 櫻井 貴裕	関東知的障がい者サッカー連盟	木村 純一
西関東地区	333 川島 正行		木村 純一
北信越地区	334 橋本 勝策	一般社団法人北信越サッカー協会	谷内 浩仁
東海地区	334 橋本 勝策	公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会	鈴木 重男
関西地区	335 松岡 勲	関西知的障がい者サッカー連盟	芥川 豊和
中国地区	336 石原 英司	創志学園環太平洋大学サッカー部	桂 秀樹
四国地区			桂 秀樹
九州地区	337 識名 安信	一般社団法人沖縄県障がい者サッカー連盟 大分県立大分支援学校	金城 充 清末 直樹

- 6 出場資格等  
 (1)教育課程 特別支援学校学習指導要領に基づく教育課程で学ぶ特別支援学校等であること。  
 (2)チーム 単独校生徒で編成されたチームであること。  
 (3)校長承認 各校は、校長の承認の下で、1チームを参加すること。  
 (4)編成 1チームの上限は、生徒8名、引率者3名、合計11名で編成すること。  
 (5)補助 各地区大会出場校は、地区大会予算の範囲内で助成を受けることができる。  
 (6)地区大会 各地区大会は、各地区の状況を踏まえた大会要領の下で開催すること。  
 (7)全国大会 地区大会の優勝校は、主催者が経費負担する全国大会に出場すること。
- 7 競技方法  
 国際サッカー連盟制定のフットサル競技規則を適用するものとする。  
 競技規則の詳細は、全国大会要項及び各地区大会要項による。
- 8 その他  
 生徒の卒業後の就労・生活等に役立つよう、生徒の主体性を重んじること。

## 運営組織

大会会長	不老 安正	一般財団法人日本ライオンズ理事長
大会副会長	小野寺 眞悟	一般財団法人日本ライオンズ副理事長
実行委員長	池上 信	337-A・4R4Z糸島ライオンズクラブ
実行副委員長	伊藤 敦子	337-A・6R1Z福岡桜ライオンズクラブ
・総務委員会	競技場での受付、館内整理、警備、配食 等	
委員長	岡部 史卓	337-A・4R4Z糸島ライオンズクラブ
副委員長	永留 正	337-A・4R4Z大野城ライオンズクラブ
委員	337-A・4R4Z大野城ライオンズクラブの皆様	
・移動/宿泊委員会	各校の移動、宿泊、食事会、選手の支援 等	
委員長	児嶋 美希子	337-A・6R1Z福岡桜ライオンズクラブ
委員	337-A・6R1Z福岡桜ライオンズクラブの皆様	
・競技委員会	抽選会、組み合わせ、会場整備、競技ルール/運営 等	
委員長	常住 久芳	337-A・4R4Z太宰府ライオンズクラブ
副委員長	山本 泰輔	337-A・6R2Z福岡大名ライオンズクラブ
委員	塗木 麻美	337-A・6R2Z福岡大名ライオンズクラブ
	337-A・4R4Z太宰府ライオンズクラブの皆様 337-A・6R2Z福岡大名ライオンズクラブの皆様	
・審判委員会	審判業務	
担当	公益社団法人福岡県サッカー協会	
内容	競技運営、審判業務、フットサルコートづくり	
・進行委員会	開閉会式、食事会、交流会進行、競技進行、アナウンス原稿 等	
委員長	矢島 啓子	337-A・4R1Z福岡第一ライオンズクラブ
副委員長	劉 玲	337-A・4R1Z福岡ライオンズクラブ
委員	337-A・4R1Z福岡第一ライオンズクラブの皆様 337-A・4R1Z福岡ライオンズクラブの皆様	
・救護・トレーナー委員会	救護、感染症対策全般 等	
委員長	吉田 宗弘	337-A・4R4Z伊都福岡ライオンズクラブ
委員	337-A・4R4Z伊都福岡ライオンズクラブの皆様	
・プログラム作成委員会	大会プログラムの制作、大会記念誌の制作	
委員長	木村 健太郎	
印刷	中西印刷株式会社	
・ボランティア委員会	ボランティア依頼、依頼先との連絡	
委員長	春田 克起	337-A・4R4Z糸島ライオンズクラブ
副委員長	古賀 重徳	337-A・4R4Zつくし中央ライオンズクラブ
・ボランティア支援	大会運営、競技補助、ハーフタイムショー 等	
教諭	櫻内 教昭	
	精華女子高等学校吹奏楽部	
教諭	平山 豊	
	九州産業大学付属九州産業高等学校サッカー	

# 大会日程

## ① 11月3日(金)

- 13:30 福岡空港・博多駅より大観荘へ移動 (バス)  
15:00 マッチコーディネーションミーティング：地区主管、引率責任者、主将、実行委員  
日程説明、大会ルール確認、参加選手の確認、抽選会 等  
15:45 大観荘開会式式場へ参加校・ライオンズ関係者集合  
16:00 開会式
- |               |             |               |          |
|---------------|-------------|---------------|----------|
| ・開会宣言         | (一財)日本ライオンズ | 副理事長          | 小野寺 眞悟   |
| ・国歌斉唱         |             |               |          |
| ・参加校紹介        | 実行委員        |               | 矢島 啓子    |
| ・大会会長挨拶       | (一財)日本ライオンズ | 理事長           | 不老 安正    |
| ・来賓祝辞         | 福岡県知事       | 知事            | 服部 誠太郎 様 |
|               | 福岡市市長       | 市長            | 高島 宗一郎 様 |
|               | 福岡高等学園      | 校長            | 中野 康子 様  |
| ・抽選会結果発表      |             | 実行委員          | 山本 泰輔    |
| ・選手宣誓         | 大分県立さくらの杜高等 | 支援学校<br>キャプテン | 眞田 獅苑 くん |
| ・選手への激励・記念品贈呈 |             |               |          |
|               | 実行委員        |               | 矢島 啓子    |
| ・閉会宣言         | (一財)日本ライオンズ | 理事            | 石原 英司    |
- 17:00 食事会・交流会  
・各地区参加校キャプテン挨拶  
18:00 食事会・交流会終了 以後、各地区参加校の自由時間  
17:15 (一財)日本ライオンズ理事及び地区大会担当者合同会議

## ② 11月4日(土) 大観荘

- 7:00 朝食  
7:45 各地区参加校・地区大会担当者・ライオンズ関係者  
大観荘よりアクション福岡へ移動(バス)

## ② 11月4日(土) アクション福岡競技会場

- 6:30 実行委員会集合・フットサルコートづくり  
8:30 参加校、審判委員会、協力生徒 等、集合  
9:00 参加校入場  
9:30 予選リーグ開始
- ・A/Bコート、第1試合開始、以後、15分間ランニングタイム
  - ・試合間隔は、20分単位にて試合進行
  - ・ハーフタイムショー
  - ・各参加校は、適宜、昼食をとる
- 13:10 決勝・順位決定リーグ開始
- ・決勝決定リーグ(3位～1位)は、10分-5分-10分
  - ・順位決定リーグ(4位～12位)は、15分ランニングタイム
- 15:50 各地区参加校・地区大会担当者・ライオンズ関係者  
アクション福岡より大観荘へ移動(バス)  
16:30 バス、大観荘着

## ③ 11月4日(土) アクション福岡会議室

- 10:00 一般財団法人日本ライオンズ理事会  
10:00 各地区担当主管者会議  
11:00 一般財団法人日本ライオンズ理事及び各地区担当主管者合同会議

## ④ 11月4日(土) 大観荘

- 17:00 大観荘閉会式式場へ参加校・ライオンズ関係者集合  
17:15 閉会式
- |          |             |        |       |
|----------|-------------|--------|-------|
| ・開会宣言    | (一財)日本ライオンズ | 理事     | 橋本 勝策 |
| ・国歌斉唱    |             |        |       |
| ・成績発表    | 実行委員        |        | 塗木 麻美 |
| ・表彰      | (一財)日本ライオンズ | 理事長    | 不老 安正 |
| ・大会会長挨拶  | (一財)日本ライオンズ | 理事長    | 不老 安正 |
| ・大会旗引継式  | 福岡から名古屋へ    |        |       |
| ・次期開催地挨拶 |             | 次期実行委員 | 野村 政司 |
| ・閉会宣言    | 大会実行委員長     | 池上 信   |       |
- 17:45 (一財)日本ライオンズ理事、MD337ライオンズ関係者退席  
17:50 交流食事会
- ・参加校生徒、引率者、各地区大会担当者 等、参加
  - ・参加校校歌の交換と感想 等
- 19:00 全日程終了

## ⑤ 11月5日(日) 大観荘

- 7:00 朝食  
8:00 大観荘より福岡空港・博多駅へ(バス移動)

# 競技規則

\*原則として、国際サッカー連盟制定のフットサル競技規則を適用する。

- 1) 本大会は、全国10地区の代表10校及び開催地枠1校と特別枠1校の12校にて実施する。
- 2) ボールは、フットサルボール4号球を使用する。
- 3) 選手の交代は自由である。試合開始前に選手全員が審判に用具のチェックを受け、試合中の申し出は不要とする。交代時は、自陣ベンチ付近にてピッチ内の選手が完全にピッチの外に出てから次の選手がピッチ内に入る。又、感染対策としてビブスの受け渡し、着用はなしとする。このため監督は責任をもって、選手交代の管理監督を行う。
- 4) キックインは、ボールがピッチから出た地点のサイドライン上から静止したボールを4秒以内に蹴る。相手競技者はボールから5m以上離れる。
- 5) ゴールクリアランスは、ゴールキーパーがペナルティエリア内から4秒以内に実施する。相手競技者はキーパーからボールがリリースされるまでペナルティエリア内に入ることが出来ない。
- 6) キックインから直接ゴールは出来ない。直接ゴールした場合は、ゴールクリアランスから再開する。
- 7) キックイン、フリーキック等により再開する場合は、相手競技者は5m以上離れる。
- 8) ファイブファウルは、決勝戦のみ適用する。この場合、前、後半それぞれ各チームの累積ファウル6つ目からファウルの起きた地点、もしくは第2ペナルティマークのどちらからを選択し直接フリーキックを行う。この場合、ファウルをしたチームの選手は、GKを除きボールとゴールラインの間に位置することは出来ない。
- 9) 試合時間は、大会本部が示した所定の時間のランニングタイムで行う。  
所定の時間は以下の通り。
  - ・予選リーグ及び順位決定リーグは、15分
  - ・決勝リーグは、10分ハーフ、前後半実施
- 10) 決勝リーグについては、前半・後半でコートチェンジを行う。
- 11) 順位の決定は、以下のとおりとする。
  - ① 勝ち点 勝利 3点・引分 1点・敗北 0点
  - ② 当該チーム成績
  - ③ 得失点差 総得点 - 総失点
  - ④ 総得点が多いチーム
  - ⑤ 抽選(コイントス)
- 12) 決勝リーグ及び順位決定リーグで順位が確定しない場合には、両チーム3名のPK方式を実施し、勝敗を決める。
- 13) タイムアウトは、適用しない。
- 14) 安全面を考慮し、対人場面でのスライディングタックルを禁止する。なお、危険行為等 が起きた場合は、その場から直接フリーキックにて再開する。
- 15) バックパスルールは、競技規則通りに適用する。
- 16) 退場処分は、レッドカードもしくは1試合2度のイエローカードによるものとするが、次の試合には累積しない。退場後の選手の補充は競技規則に則るものとする。
- 17) 選手は、同色のユニフォームを着用する。ユニフォームがない場合、又は両チーム同色の場合は、各チームのビブス(各チームはユニフォームと色が異なるビブスを持参すること)の着用により対処する。
- 18) 出場選手は、必ずレガースを着用することとする。
- 19) ネックレス、指輪、ピアスなどの装飾品を装着することは禁止とする。ヘッドギアやフェイスマスク、膝や肘のサポーターは柔らかくパッドの入ったものとする。眼鏡を着用する場合は、スポーツメガネ、又はゴーグル等でカバーすること。いずれの場合もチームの第1試合の前に大会本部の承認を得ることとする。
- 20) ベンチには、大会に登録された選手、スタッフのみが入れる。また、原則として監督のみに交代指示及び緊急時指示のコーチングを許可する。それ以外の事項について監督、コーチ等及び選手が発声することを禁じる。

# 競技スケジュール

Aブロック	あ	い	う	え
あ		①	③	⑤
い	①		⑥	④
う	③	⑥		②
え	⑤	④	②	

Bブロック	か	き	く	け
か		①	③	⑤
き	①		⑥	④
く	③	⑥		②
け	⑤	④	②	

Cブロック	さ	し	す	せ
さ		①	③	⑤
し	①		⑥	④
す	③	⑥		②
せ	⑤	④	②	

## 【予選リーグ】

	東コート	西コート
9:30	A①あ×い	B①か×き
9:50	C①さ×し	A②う×え
10:10	B②く×け	C②す×せ
10:30	A③あ×う	B③か×く
10:50	C③さ×す	A④い×え
11:10	ハーフタイムショー	
11:40	B④き×け	C④し×せ
12:00	A⑤あ×え	A⑥い×う
12:20	C⑤さ×せ	B⑤か×け
12:40	B⑥き×く	C⑥し×す

## 【決勝・順位決定リーグ】

13:10	α①ア×イ	β①カ×キ
13:30		γ①サ×シ
13:50	δ①タ×チ	β②カ×ク
14:10	γ②サ×ス	α②ア×ウ
14:30	δ②タ×ツ	
14:50	β③キ×ク	γ③シ×ス
15:10		δ③チ×ツ
15:35	α③イ×ウ	

※αブロック(決勝リーグ)のみ10分ハーフ  
その他の試合はすべて15分ランニングタイム制

## 【ブロック内順位決定】

- ①勝ち点(勝3、引き分け1、負0)    ②当該チームの成績  
③得失点差    ④総得点  
⑤抽選(コイントス)

Aブロック	勝敗	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
あ	勝 敗 引分					
い	勝 敗 引分					
う	勝 敗 引分					
え	勝 敗 引分					

Bブロック	勝敗	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
か	勝 敗 引分					
き	勝 敗 引分					
く	勝 敗 引分					
け	勝 敗 引分					

Cブロック	勝敗	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
さ	勝 敗 引分					
し	勝 敗 引分					
す	勝 敗 引分					
せ	勝 敗 引分					

## α 決勝リーグ(各ブロック1位)

各ブロック1位	ア	イ	ウ
ア		①	②
イ	①		③
ウ	②	③	

## β 4位～6位決定リーグ(各ブロック2位)

各ブロック2位	カ	キ	ク
カ		①	②
キ	①		③
ク	②	③	

## γ 7位～9位決定リーグ(各ブロック3位)

各ブロック3位	サ	シ	ス
サ		①	②
シ	①		③
ス	②	③	

## δ 10位～12位決定リーグ(各ブロック4位)

各ブロック4位	タ	チ	ツ
タ		①	②
チ	①		③
ツ	②	③	

αブロック (決勝リーグ)	勝敗	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
ア	勝 敗 引分					
イ	勝 敗 引分					
ウ	勝 敗 引分					

βブロック (4位～6位)	勝敗	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
カ	勝 敗 引分					
キ	勝 敗 引分					
ク	勝 敗 引分					

γブロック (7位～9位)	勝敗	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
サ	勝 敗 引分					
シ	勝 敗 引分					
ス	勝 敗 引分					

δブロック (10位～12位)	勝敗	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
タ	勝 敗 引分					
チ	勝 敗 引分					
ツ	勝 敗 引分					

# 市立札幌みなみの杜高等支援学校

〒005-0012 札幌市南区真駒内上町4丁目7-1  
 全校生徒／161人 部員／8人



市立札幌みなみの杜高等支援学校は、「働くことを志す生徒を応援する学校」として2017年4月に開校いたしました。学校には「杜カフェ」が併設され、週2～4日のランチタイムに営業をしており、地域の皆さんを中心にたくさんの方にご利用頂いております。杜カフェ運営を中心に7つの職業コースで実習を行い働く力を身に付けています。部活動は、運動系として、サッカー、野球、陸上、バスケットボール、バドミントン部があり、文科系として、音楽、アート、茶道部の計8つが週2回放課後に活動しています。

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 金子 裕



顧問 藤本 望



顧問 明杖 子竜



池田 龍星



池内 希光



阿部 譲希



嶋 優我



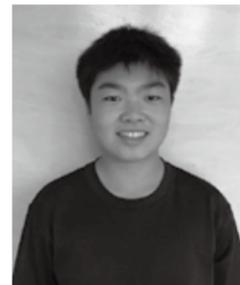
桑原 真



横濱 海未



中本 裕斗



加藤 大樹

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
10	FP	池田 龍星	高3	168		最後まで頑張ります。
7	FP	池内 希光	高3	162		高校から始めました。ワンゴール目指して頑張ります。
5	FP	阿部 譲希	高2	172		未来の日本代表。
11	FP	嶋 優我	高2	166		最後の1秒まで頑張るぞ！
17	GL	桑原 真	高2	188		優勝目指して頑張ります。
2	FP	横濱 海未	高2	175		足の速さは最高です。
12	FP	中本 裕斗	高1	173		1年生ですが、鉄壁ガードで守ります！
3	FP	加藤 大樹	高1	160		トラップが得意なムードメーカー。



### ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	白	青	緑	黄
ショーツ	白	青	緑	黄
ソックス	青	青	緑	緑

### 北海道大会成績

#### ▼1位リーグ

- △ 0-0 中札内高等養護学校
- 1-0 高等聾学校



# 宮城県立小松島支援学校

〒981-0906 宮城県仙台市青葉区小松島新堤2-1  
 全校生徒／273人 部員／8人



本校は、平成26年に宮城県仙台市に開校した知的障害特別支援学校です。部活動はないのですが、サッカー経験のある生徒の熱い思いの下に、有志が集まってチームを結成しました。初心者も多く、戦力としてはまだまだのところもありますが、限られた時間の中で練習を重ね、チーム力と団結力を高めてきました。開校10年目の節目の年に輝かしい歴史を刻んだ生徒たちには、全国の舞台を経験しさらに成長してほしいと期待しています。

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 秋葉 行



顧問 古澤 太啓



顧問 佐藤 恭一



安倍 翔太



佐藤 昌俊



二田 裕也



民部田隼斗



渡邊 司規



オカヌ 翔



櫻井 光



鈴木 亮介

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	FP	安倍 翔太	高3	169	65	得点力があってディフェンスもできるFW
2	FP	佐藤 昌俊	高3	170	73	両足が使えて、ラストパスが正確
3	GL	二田 裕也	高3	168	76	僕はどんなボールでも止めに行きます！
4	FP	民部田隼斗	高3	170	49	積極的な仕掛け、飛距離のあるロングボール
5	FP	渡邊 司規	高3	171	49	守りの要！チームの縁の下の力持ち！
6	FP	オカヌ 翔	高2	180	非公開	慎重かつ堅実な性格でチームを後方サポート
7	FP	櫻井 光	高2	173	53	正確なパスで仲間にアシスト
8	FP	鈴木 亮介	高2	175	50	最後までボールを追い続ける



### ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	イエロー	なし	レッド	なし
ショーツ	グリーン	なし	レッド	なし
ソックス	イエロー	なし	レッド	なし

### 東北大会記録

#### ▼第2回全国特別支援学校フットサル大会東北大会

リーグ戦 1試合目 ○9-0 ゆり支援学校

2試合目 ○5-0 盛岡峰南・カナン学園合同

順位決定戦 決勝戦 ○3-1 栗田支援学校



# 栃木県立特別支援学校 宇都宮青葉高等学園

〒320-8506 栃木県宇都宮市京町9番32号  
 全校生徒／221人 部員／16人



本校は、栃木県内唯一の、職業科を設置した高等部単独の特別支援学校です。流通・環境コースと食品・福祉コースの二つのコースを設置し、充実した施設設備を活用して、企業のニーズに応じた職業教育を行っています。

学習面では国語や数学等の共通教科と専門教科の学習があります。校外での学習として1・2年次に「就業体験活動」、2・3年次に「産業現場等における実習」を実施し、就職に向けた実践的な学習に取り組んでいます。敷地内に喫茶店形式のコミュニティショップ「きょうの森」があり、近隣の方をお客様として迎え、接客や販売の学習も行っています。これらの職業的自立を目指した教育により、働き続けるために必要な力を培うとともに豊かな人間性を育み、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

全校生徒は221名で全員がいずれかの部活動に参加して活動しています。部活動は運動部7部、文化部5部の12部あります。

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 柳田 嘉紀



顧問 吉高神 猛



顧問 中村 渉



佐藤 玖哉



早乙女 渉



渡邊 功士



増淵 翔太



小堀 晴富



大久保史弥



穴田 大夢



小柳 心輝

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	早乙女 渉	高3	167	79	熱い心で引っ張る青葉の守護神
3	FP	小堀 晴富	高2	168	68	豊富な運動量で相手へのプレスを掛け続ける
7	FP	増淵 翔太	高2	168	62	静かなるユーティリティープレイヤー
9	FP	佐藤 玖哉	高3	162	53	リーダーシップを発揮する頼れる青葉の頭脳
10	FP	渡邊 功士	高3	176	71	一瞬のスピードでチャンスを演出
12	FP	穴田 大夢	高1	165	67	チームを鼓舞するディフェンスリーダー
14	FP	大久保 史弥	高1	170	62	ゴールへの高い意識とパワーでゴールを量産
20	FP	小柳 心輝	高1	163	43	スピードとテクニックでゴールを狙う



### ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	ホワイト	無	グリーン	無
ショーツ	ホワイト	無	ブラック	無
ソックス	ホワイト	無	ブラック	無



### 大会成績



#### ▼千葉県・栃木県大会

- 1回戦 ○6-0 市川大野高等学園
- 決勝 ○3-2 流山高等学園

#### ▼東関東大会 リーグ戦

- 3-0 流山高等学園
- 5-2 水戸高等特別支援学校
- 2-1 結城特別支援学校



# 横浜市立日野中央高等特別支援学校

〒234-0053 神奈川県横浜市港南区日野中央2-25-3

全校生徒／191人 部員／15人



本校は、横浜の日野の台地にある、二つの専門学科からなる高等部のみの特別支援学校です。学校教育目標「自ら学び、人と共に、よりよい明日を作る生徒を育成します。」のもと、社会的・職業的自立を目指し、教科学習に加えて、専門実習、各種行事など、様々なことを学んでいます。部活動も盛んで、四つの運動部と五つの文化部があり、楽しみながら活動を行っています。本大会ものびのびとプレーしてほしいです。

## TEAM STAFF & PLAYER



顧問 松木隆太郎



顧問 高橋 慧



顧問 土屋健太郎



顧問 長井 宏次



川村 拓也



齊藤 光汰



吉田 慎弥



新垣 拓哉



山本 英汰



小川 悠



高橋 侍助



渡邊 裕滋

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
39	GL	川村 拓也	高3	174	56	人一倍負けず嫌いです。
10	FP	齊藤 光汰	高3	159	56	チーム目標の「楽しむ」を大切にします。
18	FP	吉田 慎弥	高3	167	56	ファーストタッチをきれいに決められます。
7	FP	新垣 拓哉	高3	158	48	粘り強く守備ができます。
14	FP	山本 英汰	高2	178	61	初心者ですが一生懸命に頑張ります。
5	FP	小川 悠	高2	173	61	楽しくサッカーをします。
4	FP	高橋 侍助	高1	161	43	とにかく諦めないで挑みます。
99	FP	渡邊 裕滋	高1	178	64	シュートの威力は抜群です。



### ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	レッド		グリーン	
ショーツ	ブラック		グリーン	
ソックス	レッド		グリーン	



### 関東大会成績



- 1試合目 ○ 2-0 東京都立南大沢学園
- 2試合目 △ 2-2 東京都立青峰学園
- 3試合目 △ 0-0 東京都立羽村特別支援学校



# 富山県立富山高等支援学校

〒939-2206 富山県富山市坂本2600  
 全校生徒／54人 部員／11人



平成25年、北陸初の軽度の知的障害者を教育の対象とする高等部のみの特別支援学校として開校しました。地域社会に貢献し、活躍できる人材育成を目指し、昨年度までの10年間に140名の卒業生を社会に送り出してきました。校訓「自立、挑戦、協調」のもと、生活に即した教科学習、働く力を身に付ける作業学習、就労生活の実現に向けた就業体験を柱に、様々な学校行事や部活動を通して、生徒一人一人が社会で働くための力を高めています。

TEAM STAFF & PLAYER



監督 河村 拓



ヘッドコーチ 河浦 一成



コーチ 加藤 雄一



コーチ 赤江愛結美



コーチ 稲垣 慎一



佐藤 海輝



村西 勇哉



宮本 四季



檜谷 心太



四ツ嶋幸之助



高原 禎人



新鞍 大介



松本 虎哲

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	佐藤 海輝	高2	166	65	たくましさ溢れるプレーが魅力
5	FP	村西 勇哉	高3	173	53	粘り強い対応が持ち味
6	FP	宮本 四季	高3	171	55	コーチングでチームを盛り上げる存在
7	FP	檜谷 心太	高1	176	60	読みの鋭さが持ち味
8	FP	四ツ嶋幸之助	高1	167	64	スキルが高いプレーが魅力
9	FP	高原 禎人	高3	158	39	相手の隙を突くプレーが持ち味
10	FP	新鞍 大介	高3	169	70	力強いキックが持ち味
11	FP	松本 虎哲	高2	168	75	スペースを活かしたプレーが魅力



## ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	グリーン	グレー	レッド	イエロー
ショーツ	グリーン	グレー	レッド	イエロー
ソックス	グリーン	グレー	レッド	イエロー

## 北信越大会成績

### ▼リーグ戦

- 10-2 石川県立明和特別支援学校
- 11-0 石川県立いしかわ特別支援学校
- 16-0 石川県立小松特別支援学校

# 愛知県立名古屋聾学校

〒464-0021 愛知県名古屋市千種区鹿子殿21番1号  
 全校生徒／90人 部員／15人



本校は、愛知県名古屋市の緑豊かな東部に位置し、中学部、高等部本科・専攻科を設置する創立122年を迎えた歴史と伝統のある聾学校です。

校訓「自らを磨き 自らに克つ」の下、中学部は「共に学び、共に進む」、高等部は「自分、探求。」をスクールポリシーに掲げ、社会自立を目指し、基礎学力の向上と職業教育に力を注いでいます。部活動も盛んに行われ、目的をもった仲間と共に切磋琢磨しながら日々活動に取り組んでいます。

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 筒井 舞



顧問 吉村 雄太



顧問 大宮 笙



田中 蓮人



榑原莉桜香



平野 航



西田 波琉



加藤 豪



中野 麒和



高瀬 裕規



高橋絆爽璃

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	田中 蓮人	高専2	非	非	みんなの頼りになるゴレイロ！
4	FP	榑原莉桜香	中3	非	非	どんな時でもボールを止めるプレイヤー！
7	FP	平野 航	高専1	非	非	誰にも負けないフィジカルが持ち味です！
8	FP	西田 波琉	中3	非	非	男子にも負けないスピードが魅力です！
10	FP	加藤 豪	高専2	非	非	攻守の要となる頼れるキャプテン！
11	FP	中野 麒和	高専1	非	非	どんな角度でもシュートできるピヴォ！
13	FP	高瀬 裕規	高専2	非	非	スピードには自信のある攻撃型プレイヤー！
15	FP	高橋絆爽璃	中3	非	非	誰よりも全力で走り抜けるプレイヤー！



### ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	赤	黄	グレー	赤
ショーツ	赤	赤	グレー	グレー
ソックス	赤	赤	グレー	グレー

### 東海地区大会成績

#### ▼リーグ戦

- 1試合目 ○0-0 岐阜清流高等特別支援学校
- 2試合目 ○7-1 春日井高等特別支援学校
- 3試合目 ○3-0 可茂特別支援学校
- 4試合目 ○12-0 浜松特別支援学校

#### ▼リーグ戦1位通過

- 決勝戦 ○1-0 岐阜西濃特別支援学校

# 奈良県立高等養護学校

〒636-0344 奈良県磯城郡田原本町宮森34-1  
 全校生徒／200人 部員／16人



奈良県立高等養護学校は、奈良盆地の中央部に位置し、昭和51年4月に開校した高等部のみの特別支援学校です。今年度の在籍生徒数は200名で、自力通学可能など、一定の社会適応能力を有する知的障害の生徒が通っています。「社会自立」を教育目標に働くことを通して社会に参加する「職業自立」に力を注いでいます。2年次からは本校と3つの高等学校に設置した分教室の計4カ所、6つの専門コースに分かれて学習に取り組んでいます。

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 金坂 彰浩



顧問 稲垣 佑典



顧問 中山 英一



石井 力斗



久保 龍乙



山西 耕生



門田 悠希



中尾 太陽



岡本 祐汰



高田 秀章



川西 涼

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	門田 悠希	高1	167.5	59.3	勇気あるプレーでゴールを守るルーキー
6	FP	山西 耕生	高2	164.4	79.7	ゴール前の嗅覚を持つパワープレイヤー
7	FP	中尾 太陽	高3	171.4	55.8	抜群のスピード & パワーシューター
8	FP	久保 龍乙	高3	166.4	57.7	球際の強さとしなやかさを持つレフティー
10	FP	石井 力斗	高3	173.1	61.1	勝負強さを持つ万能レフティー
2	FP	高田 秀章	高3	162.9	51.5	闘志あふれるムードメーカー
3	FP	岡本 祐汰	高3	170.7	50.9	バランスのとれたプレイヤー
4	FP	川西 涼	高3	179.6	73.2	献身的に走る大型ハードワーカー



### ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	イエロー	グリーン	グレー	ピンク
ショーツ	ホワイト	ホワイト	グレー	グレー
ソックス	ホワイト	ホワイト	グレー	グレー

### 関西地区大会成績

#### ▼ブロックリーグ

- △ 0-0 兵庫県立高等特別支援学校
- 10-0 京都府立中丹支援学校

#### ▼決勝トーナメント

- 準決勝 ○ 3-1 大阪府立とりかい高等支援学校
- 決勝 ○ 3-0 大阪府立なにわ高等支援学校



# 島根県立松江養護学校乃木校舎

〒690-0046 島根県松江市乃木福富町733-2  
 全校生徒／88人 部員／13人



昨年度この大会準優勝ということで、大変悔しい思いをしました。今年は、昨年度の反省を生かし、選手層の強化や体力の向上に力を入れ、今年こそ優勝をねらいたいと思います。また選手同士の交流会も楽しみにしています。なかなか都会の生徒さんと話す機会がないので、少し成長してくれることを祈っています。

## TEAM STAFF & PLAYER



総監督 木次 雄作



監督 藤田 勇気



コーチ 吉田 海都



松田 理音



郷原 成



吉岡 統虎



新宮 裕貴



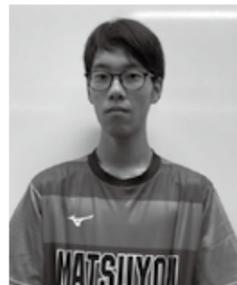
飯塚 翔矢



土屋 俊喜



村松 斗也



矢壁 史穂

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	松田 理音	高3	169	90	鉄壁の守備&強烈キックでチームを鼓舞する
2	FP	郷原 成	高3	165	62	キレキレドリブル
3	FP	吉岡 統虎	高3	163	71	45度からのパワーシュート
4	FP	新宮 裕貴	高3	170	72	力強いシュートが持ち味の選手
5	FP	飯塚 翔矢	高2	160	60	絶対にあきらめないプレーでチームを支える
6	FP	土屋 俊喜	高2	157	53	的確な状況判断で相手ゴールを脅かす
7	FP	村松 斗也	高2	163	46	エッセンシャルプレイヤー、チームの要
8	FP	矢壁 史穂	高2	174	50	相手ボール奪取を狙い続ける守備職人



### ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	水色	ホワイト	グリーン	オレンジ
ショーツ	ブルー	ホワイト	グリーン	オレンジ
ソックス	水色	ホワイト	グリーン	オレンジ

### 中国大会成績

#### ▼予選リーグC組

第1試合 ○4-0 広島県立黒瀬特別支援学校

第2試合 ○6-0 島根県立出雲養護学校

#### ▼決勝トーナメント

準決勝 ○5-0 山口県立宇部総合支援学校

決勝 ○7-2 島根県立松江養護学校川津校舎



# 香川県立香川東部支援学校

〒769-2302 香川県さぬき市長尾西475番地  
 全校生徒／149人 部員／18人



令和5年4月、「香川東部養護学校」から「香川東部支援学校」に校名を変更。教育対象や教育内容等に変更はありませんが、新たな気持ちで第一歩を踏み出しました。本校競技部フットサルチームは、「明るく たのしく のびのびと」の校訓を胸に、四国大会ではチーム一丸となって接戦を勝ち抜き、2年連続の全国大会出場です。新チームには全国大会経験者4名が残り、ゲーム運びも阿吽の呼吸。互いに信じあって、勝利をめざします。

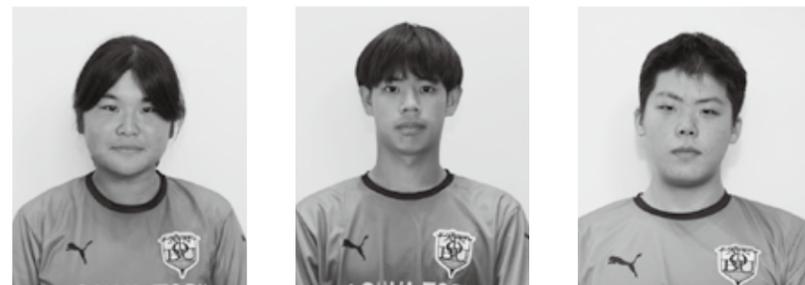
## TEAM STAFF & PLAYER



監督 宮本 覚 主事 酒井 美和 コーチ 沼田 慧



泉 幸輝 柏村 陸翔 松村 大 国元 勇磨



小林 桃華 梅林 龍弥 東山 己輝

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
2	FP	泉 幸輝	高1	155	67	trickyなキックで相手を翻弄。
3	FP	柏村 陸翔	高1	167	62	的確なポジショニングと粘り強い守備。
4	FP	松村 大	高3	162	61	スピードと感情あふれるALA。
5	FP	国元 勇磨	高2	170	60	気迫のプレーでゴール前を制するPIVO。
6	GL	小林 桃華	高3	非公表		度胸あるプレーと声出しでチームを鼓舞。
7	FP	梅林 龍弥	高2	177	62	バランス感覚に優れた司令塔。
8	GL/FP	東山 己輝	高3	170	78	頼れるキャプテン。チームの精神的支柱。



### ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	グリーン/ネイビー	ホワイト	FPと同じ	
ショーツ	ネイビー	ホワイト	同上	
ソックス	ホワイト	ブルー	同上	

### 四国地区大会成績

#### ▼予選リーグ

- 第1試合 ○ 9-0 香川県立香川中部支援学校
- 第2試合 ○ 2-0 愛媛県立今治特別支援学校
- 第3試合 ○ 2-1 愛媛県立宇和特別支援学校

#### ▼決勝トーナメント

- 決勝 ○ 3-1 愛媛県立今治特別支援学校



# 大分県立さくらの杜高等支援学校

〒870-0823 大分県大分市東大道二丁目5番23号  
 全校生徒／62人 部員／12人



本校は大分県内初の企業就労を目指した職業教育を行う高等部のみの特別支援学校として令和4年4月に開校しました。学科は「産業技術科」で、調理、流通・販売、クリーンの3つのコースを設置しています。生徒一人一人の興味や適性、進路希望に応じた授業や実習を行いながら卒業後の社会的自立や自己実現に向けて、生徒・保護者・教職員が一つとなり、一般就労100%を目指して日々の学習に取り組んでいます。

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 小澤 剛史



コーチ 三村 祐樹



山本 響樹



眞田 獅苑



園田 祐士



松原 悠磨



石井 智人



永富 結也



佐藤 流星



川野 陽輝

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	山本 響樹	高1	178.7	60.1	大きな声でチームを盛り上げます。
2	FP	眞田 獅苑	高2	167.9	51.7	負けず嫌いで粘り強いディフェンスが得意。
3	FP	園田 祐士	高2	168	56.5	穏やかで忍耐強い、趣味で和太鼓をしている
4	GL	松原 悠磨	高2	166.2	59.6	足が速いです。
5	FP	石井 智人	高1	175.7	65.3	ディフェンスで相手に負けないフィジカル。
6	FP	永富 結也	高1	160	49.3	ボールや相手の動きに素早く対応する。
7	FP	佐藤 流星	高1	167	43	視野の広さを活かしてチームに貢献する。
8	FP	川野 陽輝	高1	165	48	体力とトップスピードが武器です。



### ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	ピンク	グリーン	グリーン	ピンク
シューズ	ネイビー	グリーン	ネイビー	グリーン
ソックス	ネイビー	ホワイト	ネイビー	ホワイト

### 九州大会成績

#### ▼ブロックリーグ

- △ 1-1 鹿児島高等特別支援学校
- 12-0 日向ひまわり 支援学校

#### ▼決勝トーナメント

- 準決勝 ○ 2-1 希望が丘高等 特別支援学校
- 決勝 ○ 4-0 牧之原特別 支援学校

# 福岡県立特別支援学校「福岡高等学園」

〒818-0047 福岡県筑紫野市大字古賀304  
 全校生徒／114人 部員／15人



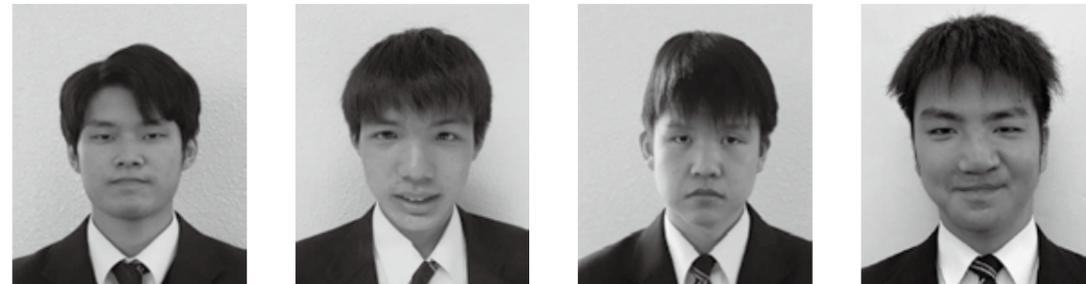
昭和62年に創立された軽度の知的障がいのある生徒を対象とした全寮制の高等部単独の県立特別支援学校である。希望・意欲・自立を校訓とし、職業的自立と社会参加を実現する人間の育成を目指している。本校は、工芸・機械・窯業・クリーニング・被服の5つの職業専門コースを設け、職業教育を教育課程の中核に据えている。部活動は、ソフトボール部・硬式

テニス部・バスケットボール部・卓球部・サッカー部の6つの運動部と、音楽部・美術部の2つの文化部がある。火曜日、木曜日を部活動日として、週2日練習に励んでいる。

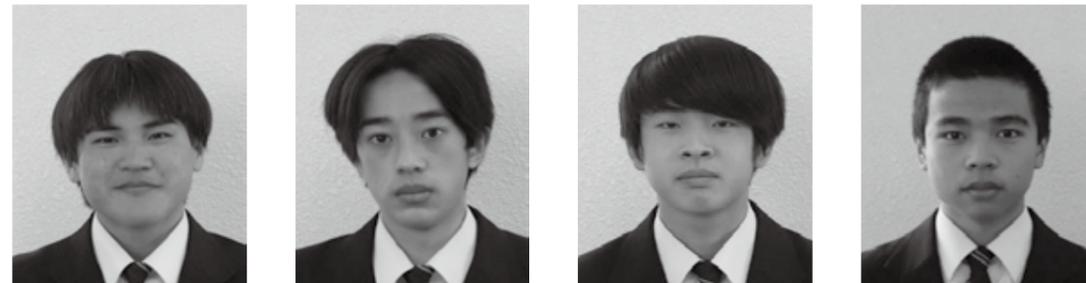
## TEAM STAFF & PLAYER



監督 奥山 英樹    テクニカルヘッドコーチ 大村 和成    フィジカルコンディショニングコーチ 上村 香    メンタルトレーナー 田中 朝美    コーチングスタッフ 田浦 純



辻 唯又    石井 歩武    原田 青弥    石井 健太



小淵 柚季    西坂九十九    本村 優人    藤木 琉平

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	辻 唯又	高3	168	67	チーム1のフィジカル！
2	FP	石井 歩武	高1	193	78	空中戦なら俺に任せろ！
3	FP	原田 青弥	高3	164	54	エース封じは俺の仕事！
4	FP	石井 健太	高2	167	65	相手エースに仕事はさせません！
5	FP	小淵 柚季	高3	162	59	ノンストップドリブラー！
6	FP	西坂九十九	高3	165	46	どの位置からも常にゴールを意識！
7	FP	本村 優人	高3	170	52	サイレントゲームメーカー！
8	FP	藤木 琉平	高3	160	53	令和版高原直泰！



### ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	オレンジ	ホワイト	グレー	グリーン
ショーツ	ネイビー	ホワイト	グレー	グリーン
ソックス	ネイビー	ホワイト	グレー	グリーン

### 九州大会成績

#### ▼決勝トーナメント

- 1回戦 ○ 18-0 日向ひまわり支援学校(宮崎県)
- 2回戦 ○ 2-1 鹿児島特別支援学校(鹿児島県)
- 準決勝 × 1-3 牧之原特別支援学校(鹿児島県)

九州大会 第3位



# 沖縄県立中部農林高等支援学校

〒904-2213 沖縄県うるま市字田場1570番地  
 全校生徒／30人 部員／15人



本校は、平成29年に開校した全校生徒30名の小さな学校です。農業系高校との併設校という特色を生かし、体育・福祉等の教科・科目の学習や部活動を通じた交流及び共同学習、各種資格取得等にも取り組んでいます。また、卒業後の一般就労を目標に、農業や工業等の専門教科を中心とした学習や外部の人材を活用した進路学習の取り組み、年間2回の就業体験等のカリキュラムを実践し、4年連続就職率100%を達成しています。

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 竹本 理人



顧問 児玉 桂



顧問 比嘉 一貴



仲宗根 怜士



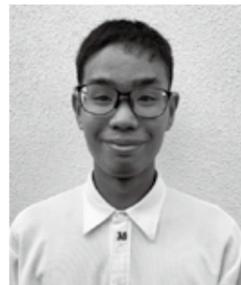
山田 政和



永村 柁樹



仲地 太河



宮城 仁太



武井 琉李



上原 航



玉元 輝

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	仲宗根 怜士	高3	164	65	反射神経と声出しができます
9	FP	山田 政和	高3	172	63	スピードがありいろんなプレーができます
2	FP	永村 柁樹	高3	176	73	シュート力があります
6	FP	仲地 太河	高3	166	103	声出し、身体を使ったプレーができます
8	FP	宮城 仁太	高3	166	52	ディフェンス力があります
11	FP	武井 琉李	高2	166	51	シュートが得意です
16	FP	上原 航	高2	166	65	突破力がありディフェンス、パスが得意です
17	FP	玉元 輝	高2	152	45	ディフェンス、シュートが得意です



### ◆ユニフォーム

	FP正	FP副	GL正	GL副
シャツ	イエロー	オレンジ	オレンジ	イエロー
ショーツ	ブルー	ブルー	オレンジ	ブルー
ソックス	ブルー	ブルー	オレンジ	ブルー



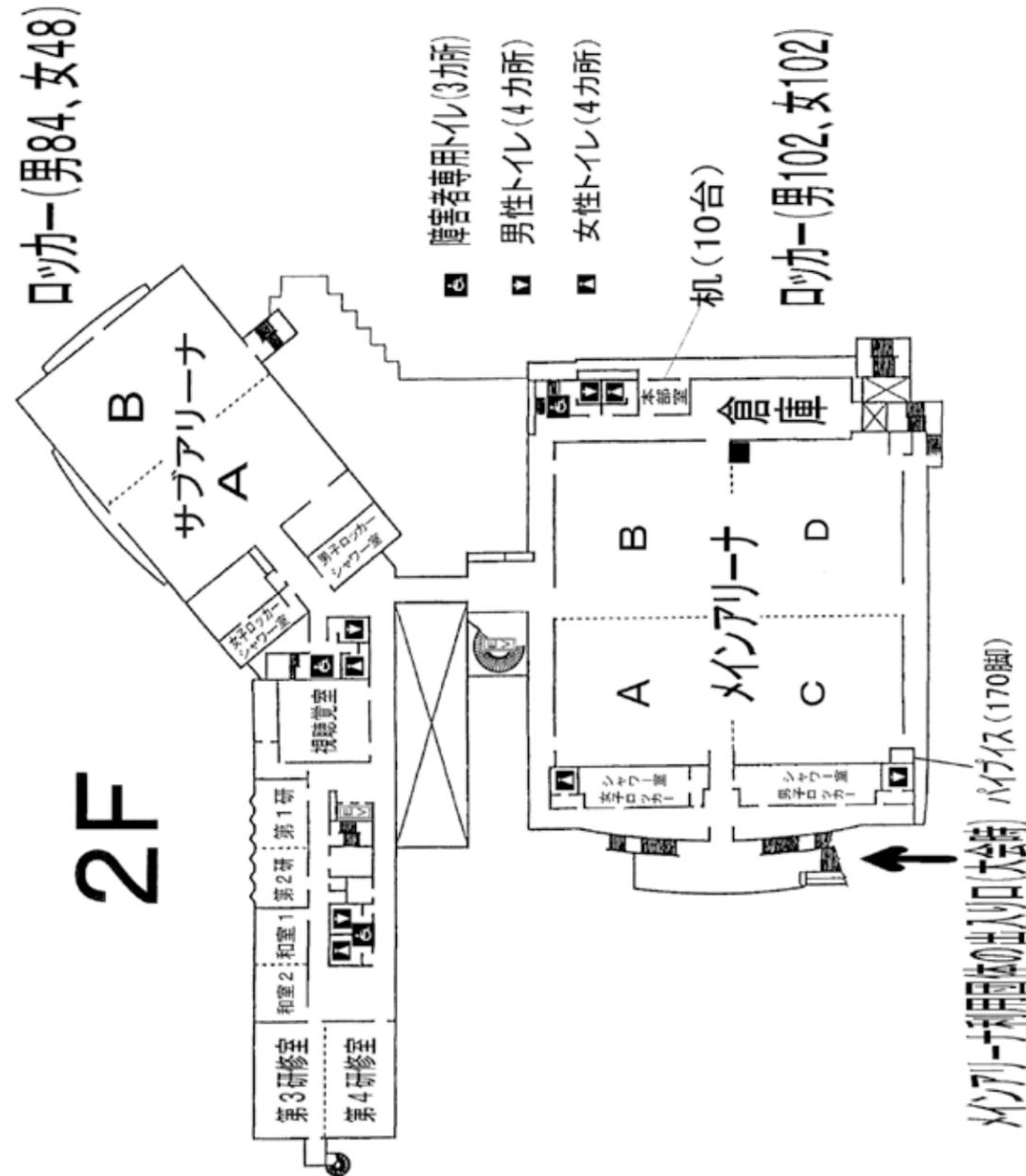
### 沖縄大会成績



- 15-0 八重瀬高等支援学校
- 9-5 沖縄高等特別支援学校



競技大会会場図



第3回全国特別支援学校フットサル大会の開催の告知

- 1 主催財団法人日本ライオンズ
- 2 後援予定 スポーツ庁愛知県 名古屋市全国特別支援学校長会
- 3 各地区大会の日程  
2024年令和6年6月～9月までの間で、全国12地区において地区大会を開催する。
- 4 全国大会の日程
  - (1)開催期日 2024年令和6年11月2日(土)
  - (2)会 場 競技会場:中村スポーツセンター
  - (3)日 程 令和4年11月1日(金)午後3時00分開会式・抽選会  
令和4年11月2日(土)午前9時30分全国大会  
午後4時00分表彰式・閉会式

財団法人日本ライオンズ主催 全国特別支援学校フットサル大会開催要項案

- 1 目的 本大会は、特別支援学校の生徒がフットサルを通して、日々、鍛錬してきた成果を踏まえ、自校生徒間のチームワークを深めるとともに、他校生徒に敬意を持って接することにより、広く社会性を養い、就労への意欲を高めて、インクルーシブ社会の実現に向けた当事者としての成長に寄与することを目的に開催します。
- 2 会場 中村スポーツセンター  
住所 〒453-0053愛知県名古屋市中村区中村町字待屋43番地の1□□
- 3 日時 令和6年2024年11月2日(土) 09:30～
- 4 主催 財団法人日本ライオンズ
- 5 後援 スポーツ庁、愛知県、名古屋市、全国特別支援学校長会
- 6 主管 第3回全国特別支援学校フットサル大会実行委員会
- 7 協力 ライオンズクラブ国際協会334-A地区
- 8 日程
  - ①開会式11月1日(金)16:00～  
全校参加による開会式及び食事会
  - ②競技会11月2日(土)9:30～17:00会場(中村スポーツセンター)  
予選リーグ・順位決定リーグ
  - ③閉会式11月4日(土)18:30  
全校参加による表彰・閉会式及び食事会
- 9 その他
  - ・1校の選手団は、生徒8名、引率者3名、計11名で編成する。
  - ・各学校所在地から名古屋市までの航空代金及び公共交通機関移動費並びに指定宿泊所での宿泊費は、主催者が全額助成する。
  - ・参加校は、主催者の決めた日程により行動する。
  - ・参加校は、自校生徒及び相手校生徒等への努力・敬意・勝者への称賛等を大事にする心を持つよう、各種の指導場面での留意に努める。
  - ・本大会は、主催者が監督・コーチの立位及び座位でのベンチでの生徒への指示(選手交代を除く)の一切を禁止するので、各校の日々の練習もそのような指導に努めることを求める。
  - ・競技規則は、当該年の(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則を準拠するが、各地区大会では参加学校の特性及び障がいの特性等に応じて、参加校の共通理解の下、適切に運用する。
  - ・全国大会の競技コートは、基本として、横18m以上×縦36m以上で、2面を設ける。
  - ・全国大会の競技時間は、予選3ブロックリーグ戦及び順位決定4ブロックリーグ順位決定リーグは15分ランニングタイム制で行い、1位を決定する順位リーグ3試合は前後半10分ランニングタイム制で行う。
  - ・大会参加にあたって、各学校は旅行及びスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませる(日本スポーツ振興センター災害共済給付に加入している場合はこれに代わるものとする)。

公益財団法人日本ライオンズの大会基本コンセプトは『自立とRESPECT』

- 自立への願い  
公益財団法人日本ライオンズは、特別支援学校の多くの生徒が、卒業後、実社会に出て就労することを踏まえて、生徒が自ら判断し、自立的行動が可能になるように、生徒の主体的判断を尊重する大会を目指しています。  
このため、通常の競技会では許されている監督・コーチのベンチでの指示・命令を禁止しています。監督・コーチは、選手交代時以外はベンチに座り、状況を見守り、生徒の自立的行動を正確に把握して、穏やかな態度で、生徒が主体的な判断・決定・実行する力を高めるよう、温かな思いやりのある行動を期待しています。
- RESPECTへの願い  
生徒は、卒業後、実社会に出た場合、RESPECT「他人への思いやり」があれば、大抵のことは円滑に進めることができます。この大会を通して、自校や他校の生徒同士、学校の先生、大会関係者、特にゲームでは審判へのRESPECT行動を具体的に示す大会を指します。  
このため、会場での具体的な行動を通して、自校の生徒同士、引率の先生、対戦相手校の生徒、審判、大会関係者などにはRESPECTを表す「こんにちは」や「お願いします」「ありがとうございます」などの具体的な礼儀や言葉遣いを行うことを期待しています。

## 第2回全国特別支援学校フットサル大会各地区大会参加校一覧

参加校数	参加校名	参加校数	参加校名
北海道地区大会 19校	北海道星置養護学校ほしみ学園 北海道高等聾学校 北海道釧路鶴野支援学校 北海道小平高等養護学校 北海道伊達高等養護学校 北海道紋別高等養護学校 北海道今金高等養護学校 北海道函館高等支援学校 北海道中札内高等養護学校 北海道白樺高等養護学校 北海道札幌あいの里高等支援学校 北海道小樽高等支援学校 北海道新篠津高等養護学校 北海道札幌高等養護学校 市立札幌みなみの杜高等支援学校 北海道千歳高等支援学校 札幌市立札幌豊明高等支援学校 臺灣台北市立啓聡学校 臺灣台南大学付属台南啓聡学校	西関東地区大会 8校	東京都立青峰学園 東京都立永福学園 東京都立志村学園 東京都立南大沢学園 東京都立府中けやきの森学園 東京都立東久留米特別支援学校 東京都立羽村特別支援学校 横浜市立日野中央高等特別支援学校 茨城県立水戸高等特別支援学校 茨城県立日立特別支援学校 茨城県立常陸太田特別支援学校 茨城県立鹿島特別支援学校 茨城県立土浦特別支援学校 茨城県立結城特別支援学校 千葉県立市原特別支援学校つるまい風の丘分校 千葉県立特別支援学校流山高等学園 千葉県立市川大野高等学園 栃木県立宇都宮青葉高等学園
東北地区大会 7校 (6チーム)	秋田県立栗田支援学校 秋田県立ゆり支援学校 秋田県立支援学校天王みどり学園 岩手県立盛岡峰南高等支援学校 学校法人カナン学園三愛学舎 宮城県立支援学校女川高等学園 宮城県立小松島支援学校	北信越地区大会 7校 (6チーム)	富山県立富山高等支援学校 富山県立高岡高等支援学校 石川県立明和特別支援学校 石川県立いしかわ特別支援学校 石川県立小松特別支援学校 新潟県立江南高等特別支援学校 新潟県立江南高等特別支援学校川岸分校
東海地区大会 11校	岐阜県立可茂特別支援学校 岐阜県立西濃高等特別支援学校 愛知県立大府もちのき特別支援学校 愛知県立名古屋聾学校 愛知県立春日井高等特別支援学校 岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校 岐阜県立岐阜本巣特別支援学校 岐阜県立海津特別支援学校 三重県立特別支援学校伊賀つばさ学園 静岡県立浜松特別支援学校 静岡県立藤枝特別支援学校焼津分校	中国地区大会 9校	島根県立益田養護学校 島根県立松江養護学校川津校舎 島根県立松江養護学校乃木校舎 島根県立松江養護学校安来分教 岡山県立倉敷琴浦高等支援学校 島根県立出雲養護学校 広島県立黒瀬特別支援学校 岡山県立岡山南支援学校 山口県立宇部特別支援学校
関西地区大会 22校	大阪府立たまがわ高等支援学校 大阪府立とりかい高等支援学校 大阪府立むらの高等支援学校 大阪府立なにわ高等支援学校 大阪府立泉北高等支援学校 大阪府立東淀川支援学校 兵庫県立東はりま特別支援学校 兵庫県立高等特別支援学校 兵庫県立北はりま特別支援学校 兵庫県立のじぎく特別支援学校 兵庫県立西神戸高等特別支援学校 兵庫県立氷上特別支援学校 兵庫県立いなみ野特別支援学校 京都府立中丹支援学校 京都府立城陽支援学校 京都府立舞鶴支援学校 京都府立八幡支援学校 京都市立西総合支援学校 京都府立井手やまぶき支援学校 京都教育大学附属特別支援学校 奈良県立高等養護学校 奈良県立ろう学校	四国地区大会 4校	香川県立香川東部支援学校 愛媛県立宇和特別支援学校 香川県立香川中部支援学校 愛媛県立今治特別支援学校
		九州地区大会 14校	福岡県立特別支援学校「福岡高等学園」 大分県立大分支援学校 大分県立さくらの杜高等支援学校 鹿児島県立鹿児島高等特別支援学校 鹿児島県立牧之原特別支援学校 宮崎県立日向ひまわり支援学校 沖縄県立中部農林高等支援学校 沖縄県立沖縄高等特別支援学校 沖縄県立やえせ高等支援学校 沖縄県立宮古特別支援学校 長崎県立希望が丘高等特別支援学校 長崎県立島原特別支援学校 長崎県立佐世保特別支援学校 長崎県立虹の原特別支援学校

### 集 計

複 合	開催地区	参加校数	
		2022第1回大会	2023第2回大会
330	西関東	7	8
333	東関東	7	10
331	北海道	15	19
332	東 北	3	7
334	北信越	4	7
	東 海	6	11
335	関 西	13	22
336	中 国	6	9
	四 国	3	4
337	九 州	6	14
合 計		70	111